

Microsoft Azure Dev Tools for Teaching (旧Imagine Premium) の利用について

Microsoft Azure Dev Tools for Teaching はマイクロソフトの開発言語, OS, サーバなどを教育用途に学科単位で提供するプログラムです。

■使用上の制限

Microsoft Azure Dev Tools for Teaching のソフトウェアの使用は教育・研究目的に限定されており, 次のような制限があります。

- 営利目的での開発はできません。
- 研究室の計算機環境のインフラ構築には利用できません。例えば, Exchange Server を研究室のメールサーバとして実運用することはできません。

詳しくは, マイクロソフトによる [利用ガイドライン](#) をご覧ください。また, この Microsoft Azure Dev Tools for Teaching はシステム情報工学研究科が契約の主体であるため, 教育・研究目的でも大学院生, 他学群の学生は使用できないことにご留意ください。

■使用可能なソフトウェア

使用可能なソフトウェアについては「Microsoft Azure Dev Tools for Teaching」にサインインしてご確認ください。

■使用できる人

Microsoft Azure Dev Tools for Teaching のソフトウェアを使用できるのは,

- システム情報工学教員
- システム情報工学研究科学生

です。以下のPCにインストールできます。

- 上記教員が管理している大学のPC
- 上記教員や研究科学生が教育・研究を目的として使用する私物のPC

学生は, インストールした Microsoft Azure Dev Tools for Teaching のソフトウェアを卒業後もアンインストールせずに使用できますが, ソフトウェアを新たにインストールすることはできません。

■インストール方法

Microsoft の Azure portal 内にある Education Hub ストアにアクセスすることにより個別製品のダウンロードとプロダクトキーの受け取りができます。学生は @s.tsukuba.ac.jp, 教員は @u.tsukuba.ac.jp のアドレスでマイクロソフトアカウントを作成し, サインインします。

[Microsoft Azure Dev Tools for Teaching](#) (ソフトウェア ダウンロードサイトへ)

- 初期設定時にはユーザあたり同一ソフト (OS も含む) は 1 ライセンスのみ配布となっています。
- ダウンロードしたソフトウェア, OS 等で, プロダクトキーが複数必要な場合, 理由を明記の上, request-msdn@sie.tsukuba.ac.jp 宛に教員から追加希望数を申請してください。

申請受諾後に指導教員宛に追加のプロダクトキーを送ります。

Microsoft Imagine に関して不明な点があれば, 担当までお知らせください。

メール : request-msdn@sie.tsukuba.ac.jp